

第5次船橋市地域福祉計画策定のための 市民アンケート ご協力をお願い

市民の皆様には日ごろより福祉行政にご協力いただき、ありがとうございます。
船橋市では、地域住民がお互いに助け合い、支え合い暮らししていく「地域共生社会」の構築を目指して、市民、関係機関・団体および行政が一体となり「第5次船橋市地域福祉計画」を令和9年3月に策定する予定です。

このアンケートは、18歳以上の市民3,000人を無作為に抽出し、皆様の隣近所との関わりやボランティア活動の参加意向、地域活動の問題点などの実態を把握するとともに、地域福祉に関するご意見、ご提言を広くお伺いすることで、計画策定に反映していきたいと考えております。

お忙しいところ誠に恐縮ではございますが、調査の趣旨をご理解いただき、率直なご意見をお聞かせくださいますよう、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

令和7年10月

船橋市長 松戸 徹

※このアンケートは無記名であり、個人が特定されることはありません。また、結果はすべて統計的に処理いたしますので、ご回答いただいた皆様にご迷惑をおかけすることは一切ございません。調査結果は、この調査の目的以外に使用することはありません。

【ご回答に際してのお願い】

1. 回答期限は**令和7年10月 日()**です。
2. このアンケートは、紙媒体(本アンケート用紙)またはWEBの回答ページよりご回答いただけます。
3. WEBからご回答いただく場合は、下記URLもしくは右記二次元コードによりご回答ください。
<http://> 
4. 紙媒体(本アンケート用紙)でご回答いただく場合は、同封の「返信用封筒(切手不要)」でポストにご投函または直接福祉政策課までご提出ください。
5. 回答については、**令和7年10月1日現在**の状況でご記入ください。率直なご意見をご記入いただくことにより正確な調査となりますので、ありのままをご回答ください。
6. 紙媒体でご回答いただく場合、選択式の回答は番号を○で囲んでください。
7. 「その他」や自由記入欄はできるだけ具体的にご記入ください。
8. この調査についてのご不明な点やご質問については、下記までお問い合わせください。

【お問い合わせ】

船橋市 健康福祉局 福祉サービス部 福祉政策課 政策推進係
〒273-8501 船橋市湊町 2-10-25
TEL:047-436-2383 FAX:047-436-2409
E-mail fukushiseisaku@city.funabashi.lg.jp

「あなた自身のこと」について

問1. あなたの性別についてお伺いします。(〇は1つだけ)

- | | | |
|-------|-------|------------|
| 1. 男性 | 2. 女性 | 3. その他 () |
|-------|-------|------------|

問2. あなたの年齢を次の中から選んでください。(〇は1つだけ)

- | | | |
|------------|------------|------------|
| 1. 18～19 歳 | 2. 20～29 歳 | 3. 30～39 歳 |
| 4. 40～49 歳 | 5. 50～59 歳 | 6. 60～64 歳 |
| 7. 65～69 歳 | 8. 70～74 歳 | 9. 75 歳以上 |

問3. あなたのご職業は何ですか。(〇は1つだけ)

- | |
|-----------------------|
| 1. 自営・自由業・経営者 |
| 2. 会社員・公務員 |
| 3. アルバイト・パート・契約(派遣)社員 |
| 4. 学生 |
| 5. 専業主婦(主夫) |
| 6. 無職(年金生活を含む) |
| 7. その他 () |

問4. あなたの世帯状況を伺います。(〇は1つだけ)

- | | |
|----------------|-----------------------|
| 1. 単身(ひとり暮らし) | 2. 一世代世帯(夫婦のみ、兄弟姉妹のみ) |
| 3. 二世帯世帯(親子など) | 4. 三世帯世帯(親と子と孫など) |
| 5. その他 () | |

問5. あなたは、船橋市に何年お住まいですか。(〇は1つだけ)

- | | |
|-------------|------------|
| 1. 5年未満 | 2. 5～10年未満 |
| 3. 10～20年未満 | 4. 20年以上 |

問6. あなたが現在お住まいの地区を伺います。(○は番号に1つだけ)

番号	地区名	住所
1	宮本	宮本1～9丁目、市場1～5丁目、東船橋1～7丁目、東町、駿河台1～2丁目
2	湊町	本町3丁目、湊町1～3丁目、浜町1～3丁目、若松1～3丁目、日の出1～2丁目、西浦1～3丁目、栄町1～2丁目、潮見町、高瀬町
3	本町	本町1～2丁目、本町4～7丁目
4	海神	南本町、海神1～6丁目、海神町2～3丁目、海神町東・西・南各1丁目、南海神1～2丁目
5	葛飾	山野町、印内町、葛飾町2丁目、本郷町、古作町、古作1～4丁目、西船1～7丁目、印内1～3丁目、東中山1～2丁目
6	中山	二子町、本中山1～7丁目
7	塚田	旭町、行田町、行田1～3丁目、山手1～3丁目、北本町1～2丁目、前貝塚町、旭町1～6丁目
8	法典	丸山1～5丁目、上山町1～3丁目、馬込町、馬込西1～3丁目、藤原1～8丁目
9	夏見	夏見1～7丁目、夏見町2丁目、夏見台1～6丁目、米ヶ崎町
10	高根・金杉	高根町、金杉町、金杉1～9丁目、金杉台1～2丁目、緑台1～2丁目
11	高根台	高根台1～6丁目
12	新高根・芝山	芝山1～7丁目、新高根1～6丁目、高根台7丁目
13	前原	前原東1～6丁目、前原西1～8丁目、中野木1～2丁目
14	二宮・飯山満	二宮1～2丁目、飯山満町1～3丁目、滝台町、滝台1～2丁目
15	薬円台	薬円台1～6丁目、薬園台町1丁目、七林町
16	三山・田喜野井	三山1～9丁目、田喜野井1～7丁目、習志野1～5丁目
17	習志野台	習志野台1～8丁目、西習志野1～4丁目
18	二和	二和東1～6丁目、二和西1～6丁目
19	三咲	三咲町、三咲1～9丁目、南三咲1～4丁目
20	八木が谷	八木が谷町、咲が丘1～4丁目、みやぎ台1～4丁目、八木が谷1～5丁目、高野台1～5丁目
21	松が丘	松が丘1～5丁目
22	大穴	大穴町、大穴南1～5丁目、大穴北1～8丁目
23	豊富	小室町、小野田町、大神保町、神保町、車方町、鈴身町、豊富町、金堀町、楠が山町、古和釜町
24	坪井	坪井町、坪井東1～6丁目、坪井西1～2丁目

問7. あなたは、今後も船橋市に住み続けたいと思いますか。(○は1つだけ)

- | | |
|--------------|----------------|
| 1. 住み続けたい | 2. しばらくは住み続けたい |
| 3. できれば移転したい | 4. 移転したい |
| 5. わからない | |

問8. あなたは、船橋市に愛着を持っていますか。(○は1つだけ)

- | | | |
|----------|------------|-------------|
| 1. 愛着がある | 2. やや愛着がある | 3. あまり愛着がない |
| 4. 愛着がない | 5. わからない | |

問9. あなたは、生きがいを持ち楽しく生きていると感じていますか。
(○は1つだけ)

- | | |
|--------------|------------------|
| 1. 感じている | 2. どちらかといえば感じている |
| 3. あまり感じていない | 4. 感じていない |

「世帯のこと」について

問 10. あなたは、現在、小学校以下の子を育てていたり、ご家族（同居・別居を問わない）の介護・介助をしていますか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 子育てをしている | 2. 家族の介護・介助をしている |
| 3. していない ⇒問 11 へ | |

(問 10 で「1」「2」の両方又はいずれかにお答えの方に伺います)

問 10-1. あなたが子育てやご家族の介護・介助をしているなかで、生活上困ったことや不便を感じることはありますか。(○は1つだけ)

- | | |
|---------|-----------|
| 1. 良くある | 2. ときどきある |
| 3. 特にない | |

(問 10-1 で「1」「2」のいずれかにお答えの方に伺います)

問 10-2. あなたは上記の生活上で困ったことや不便を感じるのはどのようなことですか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|----------------------------------|
| 1. 子供が安全・安心に過ごせる場所が少ない |
| 2. 道路の歩道が狭いなど、車の事故が心配 |
| 3. 子供が熱を出したときなどに預かってくれるところが少ない |
| 4. 常に介護が必要で目が離せない |
| 5. 介護のサービスなど本人に合うところが少ない |
| 6. 住まいの環境が整っていない(手すりがない・段差があるなど) |
| 7. 困った時にどこに相談していいかわからない |
| 8. どのような支援を受けられるのかわからない |
| 9. 外出の負担が大きい |
| 10. 知り合いがいない、友達がいない |

「地域との関わり合い」について

問 11. 隣近所（歩いて行ける程度の範囲）にどの程度のおつきあいの人がいますか。（○は1 つだけ）

1. 何かで困ったときには、なんでも相談し助け合える人がいる
2. なんでも相談し助け合えるとまではいかないが、内容によっては困ったときに相談し、助け合える人がいる
3. 助け合いや相談事はしないが、世間話をする程度の人はいる
4. 世間話などはしないが、挨拶をする程度の人はいる
5. ほとんど近所づきあいはない

(問 11 で「3」「4」「5」のいずれかにお答えの方に伺います)

問 11-1. 近所づきあいがあまりないのはなぜですか。

(あてはまるものすべてに○)

1. つきあいがわずらわしく、つきあう必要性を感じないため
2. 仕事等で忙しく、つきあう時間がないため
3. 隣近所と生活時間が異なり、接する機会がないため
4. 隣近所に住んでいるのがどのような人か、わからないため
5. 家庭環境や趣味などの共通点がなく、つきあいづらいため
6. 病気、障害があるなどでつきあうことが難しいため
7. 転居して間もないため
8. 近所以外に相談したり助け合ったりできる人がいるため
(家族・気の合う友人・SNSでのつながりなど)
9. その他 ()

(問 11 で「3」「4」「5」のいずれかにお答えの方に伺います)

問 11-2. これまでに、何か困ったときに、隣近所に助け合える人がいればよかったと思ったことはありますか。(○は1つだけ)

1. 思ったことがある 2. 思ったことはない

(問 11-2で「1」とお答えの方に伺います)

問 11-3. これまでに、どのようなときに、隣近所に助け合える人がいればよかったと感じましたか。あるいは、どのようなときに隣近所の助けが必要だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------------------------|--------------------|
| 1. 地域の行事のとき | 2. 子育てで支援が必要なとき |
| 3. 介護や介助の支援が必要なとき | 4. 外出する際に手助けが必要なとき |
| 5. 生活の手助けが必要なとき(ごみ出し・草取り・買い物など) | |
| 6. 地域の情報がほしいとき | 7. 病気・けがをしたとき |
| 8. 災害や犯罪被害にあったとき | 9. 留守にするととき |
| 10. 話し相手が欲しいとき | |
| 11. 町会・自治会や行政などへの連絡や手続きのとき | |
| 12. その他() | |

問 12. 困った時や生活の問題を解決したい時、誰に相談しますか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|-----------------------------|
| 1. 親族 |
| 2. 近所の人 |
| 3. 知人・友人 |
| 4. 町会・自治会 |
| 5. 民生委員・児童委員 |
| 6. ケアマネジャー、ヘルパーなど、福祉サービス関係者 |
| 7. 行政機関(市役所等) |
| 8. 地区社会福祉協議会 |
| 9. 生活支援コーディネーター※ |
| 10. 病院、診療所 |
| 11. 学校、保育所、幼稚園、認定こども園等 |
| 12. インターネット上の友人(SNS・ゲームなど) |
| 13. 相談したいが、相談する先がない・わからない |
| 14. 相談したいと思わない |
| 15. その他() |

※生活支援コーディネーターとは・・・

地域における高齢者の生活支援等サービス(助け合い活動等)の体制整備を推進していくことを目的に、サービスの提供体制の構築に向けたコーディネート機能(主に資源開発やネットワーク構築の機能)を果たす人のこと。

(問 12 で「14. 相談したいと思わない」とお答えの方に伺います)

問 12-1. 相談したいと思わない理由は何ですか。(○は1つ)

1. 他人に頼らず、自分で解決したいから
2. 顔見知りの人に相談するのは気まずいから
3. 他人との関わりを持ちたくないから
4. その他 ()

問 13. 隣近所での活動へどのような形で参加したいですか。(○は1つだけ)

※町会・自治会・公民館・老人クラブ等による祭り・盆踊り・清掃・美化活動・サークル活動・旅行などの活動をさします

1. 企画・運営者として積極的に参加したい
2. 熱心な人の企画・運営の手伝いとして参加したい
3. 企画・運営をしてくれる人がいれば参加したい
4. 時間に余裕があれば参加したい
5. あまり参加したいと思わない
6. まったく参加したいと思わない
7. わからない

(問 13 で「5」「6」のいずれかにお答えの方に伺います)

問 13-1. 参加したいと思わない理由は何ですか。(○は1つだけ)

1. 町会・自治会に入っていない
2. 仕事を持っているため時間がない
3. どのような活動があるのか地域活動に関する情報がない
4. 興味の持てる活動が見つからない
5. 健康や体力に自信がない
6. 家事・育児に忙しくて時間がない
7. 病人・高齢者・障害者の介護などで時間がない
8. 参加方法がわからない
9. 地域活動をするうえでの経済的負担が大きい
10. 家族の理解がない
11. 地域にあまり関わりたくない
12. 地域活動は必要がないと思う
13. その他 ()

問 14. あなたにとって、隣近所の人との理想の付き合い方はどれですか。
(○は1つだけ)

1. 何かで困ったときには、なんでも相談し助け合える関係
2. なんでも相談し助け合えるとまではいかないが、内容によっては困ったときに相談し、助け合える関係
3. 立ち入った助け合いや相談事はしないが、世間話をする関係
4. 世間話などはしないが、挨拶をする程度の関係
5. 交流は特に必要ない
6. その他 ()

問 15. あなたの隣近所には、「ちょっと心配だな…」と気にかかる人はいますか。(○は1つだけ)

1. いる
2. いない
3. わからない

(問 15 で「1」とお答えの方に伺います)

問 15-1. あなたは、気にかかる人に手助けをしていますか。(○は1つだけ)

1. している
2. していない

(問 15-1 で「1」とお答えの方に伺います)

問 15-2. 気にかかる人はどのような方ですか。可能な範囲でご記入ください。(自由記述)

(問 15-1 で「2」とお答えの方に伺います)

問 15-3. その理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. たまたま機会がなかったから
2. 自分が何をすればよいかわからなかったから
3. どのように接したらよいかわからなかったから
4. お節介になるような気がしたから
5. 専門の人や関係者にまかせた方がよいと思ったから
6. 自分にとって負担になるような気がしたから
7. その他 ()
8. 特に理由はない
9. わからない

問 16. あなたは、現在生活している中で、地域の人との関わりにより支えられていると感じることがありますか。(○は1つだけ)

- | | | | |
|----------|---------|----------|---------|
| 1. 大いにある | 2. 少しある | 3. あまりない | 4. 全くない |
|----------|---------|----------|---------|

問 17. あなたは、地域の中で安心して生活できていると感じますか。(○は1つだけ)

- | | |
|--------------|------------------|
| 1. 感じている | 2. どちらかといえば感じている |
| 3. あまり感じていない | 4. 感じていない |

問 18. お住まいの地域は、多様な生活状況や特性を持つ方々※にとって、安心して生活できる環境だと思いますか。(○は1つだけ)

※多様な生活状況や特性を持つ方々とは・・・

このアンケートでは、高齢者、障害のある方、子育て中の方、外国人居住者、単身世帯、経済的に困難を抱える方、慢性疾患のある方など、様々な状況にある方を指します。

- | | |
|------------|-----------|
| 1. そう思う | 2. まあ思う |
| 3. あまり思わない | 4. 全く思わない |

問 20. 現在、あなたの住んでいる地域の中での問題点・不足していると思うものは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. あいさつをしない人が多い
2. ゴミ出しなどのルールが守られない
3. 空き家が増えた
4. 町会・自治会の加入率が低い
5. 地域での子供の見守りがなされていない
6. 子供や高齢者、パートナーなどに対する虐待・暴力を見たり聞いたりする
7. 隣近所との交流が少ない
8. 世代間の交流が少ない
9. 地域の活動が活発でない
10. 何か困ったことがあった場合に地域で相談できる人が少ない
11. 子供の非行・いじめがある
12. ここ1年で孤独死があった
13. ニート・ひきこもりの人がいる
14. ごみ屋敷がある
15. 障害のある方に対する理解が不足している
16. 見守りなど何らかの手助けが必要な世帯が増えた
17. 段差などがありバリアフリーになっていない
18. 安心して歩ける歩道が少ない
19. 子供が安全・安心に過ごせる場所が少ない
20. スポーツをする場所や機会が少ない
21. 交通が不便
22. 働き口や仕事が少ない
23. わからない
24. その他 ()
25. 特にない

問 21. 今後、地域の中で起こる問題に対して、どのような方法で解決するのが良いと思いますか。(○は1つだけ)

1. 自分たちの生活に関わることから、できるだけ住民同士で協力して解決したい
2. 地域のことに熱心な人たちが考えてくれるので、その人たちに任せておきたい
3. 行政と住民が協力して、解決方法を考えていきたい
4. 行政に解決してもらえるように、積極的に要求していきたい
5. その他 ()

(問 24 で「1」「2」のいずれかにお答えの方に伺います)

問 24－1. それはなぜですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 地域に住む一員として必要なことから
2. 災害などいざという時のために必要だから
3. 将来的に何かあった時に助けてほしいから
4. お互い様だから
5. 家族や親族に頼れないから
6. 特に理由はない
7. その他 (

)

(問 24 で「3」「4」のいずれかにお答えの方に伺います)

問 24－2. それはなぜですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 他人に干渉されたくないから
2. 地域に関心がないから
3. どのように関わればよいかわからないから
4. 家族や親族で対応できるから
5. 行政や民間のサービスで対応できるから
6. 特に理由はない

「地域との関わり合い」について、問 1 1～24－2 の回答以外に、何かご意見がございましたらご自由にお書きください。

「地域での活動（ボランティア、市民活動等）」について

「ボランティア・市民活動」とは・・・

この調査で「ボランティア・市民活動」とは、仕事、学業とは別に地域や社会のため、営利を目的とせず、時間や労力、知識や技能などを提供する活動をいいます。

例えば、ゴミゼロ運動や防犯パトロール、PTA など、地域の美化・清掃、防犯、子供の健全育成、健康・福祉の増進などを目的とした活動で、町会・自治会において活動するものも含まれます。

問 25. あなたは、ボランティアや市民活動にどの程度関心がありますか。
(○は1つだけ)

- | | | |
|-------------|------------|--------------|
| 1. 非常に関心がある | 2. やや関心がある | 3. どちらともいえない |
| 4. あまり関心がない | 5. 関心がない | |

(問 25 で「1」「2」のいずれかにお答えの方に伺います)

問 25-1. あなたは、ボランティアや市民活動の情報を入手できていますか。
(○は1つだけ)

- | | |
|----------------|--------------------|
| 1. 入手できている | 2. どちらかといえば入手できている |
| 3. あまり入手できていない | 4. 入手できていない |

(問 25-1 で「1」「2」のいずれかにお答えの方に伺います)

問 25-2. あなたは、ボランティアや市民活動の情報をどこで入手していますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------|------------------|
| 1. ボランティアセンター | 2. 市民活動サポートセンター |
| 3. 地区社会福祉協議会 | 4. ボランティア・市民活動団体 |
| 5. その他 (|) |

(問 25-1 で「3」「4」のいずれかにお答えの方に伺います)

問 25-3. あなたは、ボランティアや市民活動の情報を誰(どこ)からなら入手しやすいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1. 市の広報紙 | 2. 社会福祉協議会の「社協だより」 |
| 3. 町会・自治会の回覧板 | 4. 市役所の窓口 |
| 5. 社会福祉協議会の窓口 | 6. 民生委員・児童委員 |
| 7. 友人や知人 | 8. 近所の人 |
| 9. 福祉施設や福祉サービス事業者 | 10. 新聞・雑誌・テレビ |
| 11. ホームページ | 12. SNS |
| 13. その他 (|) |

問 26. あなたは、ボランティア、市民活動をしていますか。または、したことがありますか。(○は1つだけ)

- | | |
|----------------------|-----------------|
| 1. 現在参加している | 2. 過去に参加したことがある |
| 3. 参加したことはない⇒問 26-5へ | |

(問 26 で「1」「2」のいずれかにお答えの方に伺います)

問 26-1. どれぐらいの頻度で参加していますか。(または、参加していましたか。)(○は1つだけ)

- | | | |
|----------|-----------|----------|
| 1. 週5日以上 | 2. 週3～4日 | 3. 週1～2日 |
| 4. 月1～2回 | 5. その他() | |

(問 26 で「1」「2」のいずれかにお答えの方に伺います)

問 26-2. ボランティアや市民活動に参加した「きっかけ」は何ですか。(○は2つまで)

- | |
|--------------------------|
| 1. 友人・家族に勧められた・誘われた |
| 2. 学校の授業・PTA や課外活動の一環として |
| 3. 町会・自治会の呼びかけがあつて |
| 4. 講習会・研修会に参加して |
| 5. 会社などの地域貢献活動として |
| 6. 広報やポスターの案内をみて |
| 7. 新聞・テレビ・雑誌をみて |
| 8. 自分の自発的な意志で |
| 9. 立場上しかたなく |

(問 26 で「1」「2」のいずれかにお答えの方に伺います)

問 26-3. ボランティアや市民活動に現在参加しているまたは過去に参加していた理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|-------------------------------|
| 1. 活動自体が楽しく興味のある内容だから |
| 2. 活動を通じて人間関係が広がり自分の成長につながるから |
| 3. 仲間や友人との活動が楽しいから |
| 4. 地域や人のために役立ちたいから |
| 5. やりがいを感じるから |
| 6. 時間があるから |
| 7. 自分や家族の利益になるから |
| 8. 付き合いで仕方がないから |
| 9. 特にない |
| 10. その他() |

(問 26 で「1」「2」のいずれかにお答えの方に伺います)

問 26-4. 参加している(参加した)ボランティアや市民活動は、どのような内容のものですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 町会・自治会活動
2. 健康、医療の増進を図る活動
3. 福祉(介護、高齢者福祉、障害者福祉など)の増進を図る活動
4. 子供の健全育成、子育て支援を図る活動
5. 学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動
6. 生涯学習の推進を図る活動
7. 地域の美化・清掃、リサイクル運動などの環境の保全を図る活動
8. 地域の防犯・防災活動
9. まちづくり(地域活性化、地域情報発行など)の推進を図る活動
10. 国際協力の活動
11. 被災者支援・復興支援に関する活動

⇒問 27 へ

(問 26 で「3」とお答えの方に伺います)

問 26-5. ボランティアや市民活動に参加したことがない理由は何ですか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 時間が足りない・忙しいから
2. 活動に興味がないから
3. 活動するのにお金がかかるから
4. 家族や会社など周囲の理解が得られないから
5. 活動する仲間や団体が見つからないから
6. 閉鎖的で入りづらい団体ばかりだから
7. 照れくさいから
8. 健康に自信がないから・高齢であるから
9. 自分にメリットがないから
10. 参加の仕方などの団体情報が得られないから
11. 無償の活動だから
12. その他()

問 26-6. ボランティアや市民活動に参加するとしたら、どのような内容の活動に参加したいですか。(あてはまるものすべてに○)

- (問 26 で「3」とお答えの方に伺います)

問 26-7. どのような状況・条件になればボランティアや市民活動に参加する
と思いますか。(〇は2つまで)

- 16

問 27. 今後、ボランティアや市民活動をさらに活性化していくために、市はどのような施策を展開することが望ましいと思いますか。
(○は2つまで)

1. 活動する場所（事務的な打合せなどを行う場所を含む）の提供
2. 活動に関する情報の収集・発信
3. ボランティア・市民活動団体同士の交流・連携を図るためのネットワークの構築
4. 必要な知識や技能を得るための研修会等の開催
5. ボランティアや市民活動への参加を促進するための普及啓発活動の推進
6. 活動をサポートする相談機関の設置
7. 活動費（物品購入費など）の補助金
8. 活動に必要な備品や機材の提供
9. ボランティアや市民活動団体への業務委託の推進
10. 気軽にボランティアや市民活動に参加・体験できる場や機会の提供
11. 若者や子供に対する、ボランティアや市民活動の普及啓発
12. 活動時間数に応じて電子マネーや特産品等と換えることができるポイントの付与
13. その他（)
14. わからない

「地域での活動（町会・自治会やボランティア、市民活動等）」について、そのほか何かありましたらご自由にお書きください。

その他について

問 28. 船橋市は、多様な生活状況や特性を持つ方々（問 18 参照）にとって住みやすいまちだと思いますか。（○は 1 つ）

1. 住みやすい 2. ふつう
3. 住みにくい 4. わからない

(問 28 で「3」とお答えの方に伺います)

問 28-1. 住みにくいと思う理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 地域住民の理解や協力がない
2. 交通機関が不便・利用しにくい
3. 買い物などが不便
4. 利用しやすい公共施設が少ない
5. 空気、緑、日照など自然環境がよくない
6. 道路の段差が多かったり、歩道が整備されていないなど外出しにくい
7. 身近に働く場所が少ない
8. 利用しやすい医療機関が少ない
9. 福祉施設が少ない
10. 日常的に利用できる施設が少ない
11. その他（ ）
12. わからない

問 29. 社会的孤立※やひきこもりが社会問題となっていますが、地域として、これらの問題に対してどのようなことができると思いますか。
(○は3つまで)

1. 誰もが立ち寄れる居場所づくり
2. あいさつや声かけ
3. 相談機関等の情報提供
4. 本人やその家族からの話をきく
5. 日ごろからの見守り
6. 状態が深刻化する前に、行政や民生委員・児童委員に連絡する
7. 講演会や講座等を受講し、理解を深める
8. 地域で何かできるとは思えない
9. その他（ ）

※社会的孤立とは・・・

家族や地域社会とのつながりが希薄になり、他者との交流がほとんどない状態。

問 30. 地震や火災等の災害時に住民同士が協力し合えるために、平常時からどのようなことが必要だと思いますか。最も必要だと思うものをお選びください。（○は1つだけ）

1. 地域での定期的な防災訓練、勉強会
2. 防災マップの作成
3. 支援が必要な人それぞれの支援計画を地域のみんなで考える
4. 特にない
5. その他（ ）

問 31. 住民同士が協力して地域づくりを進めるために、行政ではどのような支援を行う必要があると思いますか。（○は2つまで）

1. 地域の人々が知り合う機会を増やす
2. 共に生きる・支え合う地域づくり（まちづくり）に関する意識啓発をする、あるいは組織づくりをする
3. 地域の町会・自治会活動、地区社会福祉協議会、ボランティア活動への参加促進や活動支援をする
4. 地域で活動する様々な団体同士の交流を進める
5. 特にない
6. その他（ ）

問 32. 地域住民が集まったり、地域活動を行ったりする場所について、どのように感じますか。（○は1つだけ）

1. 足りていると感じる
2. 足りていないと感じる
3. 特に必要性を感じない
4. その他（ ）

（問 32 で「1」とお答えの方に伺います）

問 32-1. 主にどのような場所を日頃利用していますか。

（○はいくつでも）

1. 町会・自治会館
2. 公民館
3. 児童ホーム
4. 子育て支援センター
5. 老人福祉センター
6. 老人憩の家
7. 図書館
8. 公園・広場
9. 飲食店（レストラン・喫茶店など）
10. マンションなどの集会スペース
11. その他（ ）

(問 32 で「2」とお答えの方に伺います)

問 32-2. どのような居場所が足りていないと感じますか。(〇はいくつでも)

1. 多世代が交流できる居場所
2. ひきこもり状態の人や不登校の方、またはそのご家族が集える居場所
3. 子供(18歳未満)が安全・安心に集える居場所
4. 妊活・妊娠・子育て中の方が集える居場所
5. 障害がある人(子供)、またはそのご家族が集える場所
6. 高齢者が集える居場所
7. 認知症高齢者等のご家族が集える居場所
8. 地域住民が気軽に話し合いなどを行うことができる居場所
9. その他()

問 32-2 で選ばれた居場所について、具体的なイメージがありましたらご自由にお書きください。

(問 32 で「1」「2」とお答えの方に伺います)

問 32-3. どのような条件がそろった場所が居場所として魅力的だと感じますか。(〇はいくつでも)

1. 交通アクセスが良い
2. 誰でも利用できる
3. いつでも利用できる
4. 静かに過ごせる
5. お金がかからない
6. 自然環境がある
7. 地域のコミュニティ活動などが行われている
8. いろいろなイベントが行われている
9. その他()
10. わからない

(問 32 で「1」「2」とお答えの方に伺います)

問 32-4. 地域住民が集まったり、地域活動を行ったりする場所について、どこで情報を得ていますか。(〇はいくつでも)

1. インターネット
2. 新聞・広報・広告等
3. 町会・自治会・マンション等の掲示板
4. 知人・近所の人等から教えてもらう・口コミ
5. 近所を散策して発見する
6. その他()

問 33. あなたは、次の相談窓口をどの程度ご存じですか。
(それぞれ1つだけ○)

	よく 知っている	ある程度 知っている	ほとんど 知らない	まったく 知らない
(1) 地域包括支援センター	1	2	3	4
(2) 在宅介護支援センター	1	2	3	4
(3) 基幹相談支援センター ふらっと船橋・ 障害者(児)総合相談窓口	1	2	3	4
(4) 障害者虐待防止センター はーぷ	1	2	3	4
(5) 子育て世代包括支援センター「ふなここ」	1	2	3	4
(6) 子育て支援センター	1	2	3	4
(7) こども発達相談センター	1	2	3	4
(8) 家庭児童相談室	1	2	3	4
(9) 地区社会福祉協議会 福祉相談	1	2	3	4
(10) 保健と福祉の総合相談窓口 さーくる	1	2	3	4
(11) ふなばし地域若者サポートステーション	1	2	3	4
(12) 在宅医療支援拠点 ふなぽーと	1	2	3	4
(13) 住まいるサポート船橋	1	2	3	4

問 33-1. あなたは、次の相談窓口を利用したことがありますか。
(○はいくつでも)

1. 地域包括支援センター	2. 在宅介護支援センター
3. 基幹相談支援センター ふらっと船橋・障害者(児)総合相談窓口	
4. 障害者虐待防止センター はーぷ	
5. 子育て世代包括支援センター「ふなここ」	
6. 子育て支援センター	7. こども発達相談センター
8. 家庭児童相談室	9. 地区社会福祉協議会 福祉相談
10. 保健と福祉の総合相談窓口 さーくる	
11. ふなばし地域若者サポートステーション	
12. 在宅医療支援拠点 ふなぽーと	13. 住まいるサポート船橋

(問 33-1 で○をつけられた方に伺います)

問 33-2. 利用されたご感想があればお書きください(自由記述)

[illegible]